

# アンケート調査報告

## 「令和3年度 『性に関する指導』 アンケートについて」

東京都立翔陽高等学校

校長 榎 茂 喜

### I はじめに

近年、高等学校においても性的マイノリティに関わる指導の問題が生じている。文部科学省では「性同一性障害や性的指向・性自認に係る、児童生徒に対するきめ細かな対応等の実施について（教職員向け）」を発行し、学校生活における対応の指針を示している。また、平成31年3月には東京都教育委員会より「性教育の手引」が改訂発行されている。そこで、自らの心の性について、悩みを抱える生徒への各学校での対応の実態を調査し、集計・検討することにより今後の活動に活かしたいと考えて本アンケート調査を実施した。対象は、東京都立高等学校及び中等教育学校後期課程とし、回答はMicrosoft Forms上で項目を選択する形式とし、オンラインでの回収を行った。

### II 集計結果

#### 1 回答について

調査は令和4年1月より2月までに実施し、対象235課程中111校116課程から回答を得ることができ、回答率は49%であった。

内訳は、全日制課程は72%、定時制課程は25%、通信制課程0.9%、中等教育学校後期課程1.7%であった。

#### 2 産婦人科医による講演会について

(1) 令和3年度に産婦人科医を講師とした講演会を実施していますか、との設問には、「すでに実施した」と「今後実施する予定」を合わせて、28%であり、「過去に実施したことはあるが今年度は実施しなかった（できなかった）」と「実施していな

い・実施予定はない」を合わせて72%であった。

(2) 実施した及び今後実施予定と回答した課程のうち、対象は誰ですか、との設問では、第1学年生徒対象が24課程と一番多く、複数の学年生徒を対象とした課程は13であった。また、どのような形態で実施しましたか、との設問に対しては、「対象者全員を一堂に集めて、対面で実施」が一番多く、17課程であった。

(3) 実施しなかった（できなかった）及び実施していない・実施予定はないと回答した課程のうち、実施しなかった（できなかった）理由は何ですか、との設問に対しては、以下の表の様な回答であった。

産婦人科講演会を実施しなかった理由 (複数回答)	課程数
別の分野の講演に変えたため	33
新型コロナウイルス感染症対策のため	28
日程が調整できなかった	27
勤務校の生徒の実態にあわない	19
予算上の問題	8
講師が見つからなかった	8

また、次年度以降実施の計画がありますか、との設問に対しては、実施しなかった84課程中、25課程（30%）が、是非または必要があれば実施したいと回答していた。

#### 3 性的マイノリティの学習について

(1) 令和3年度に性的マイノリティ（LGBT等）の学習を実施していますか、との設問には、「すでに実施した」と「今後実施する予定」を合わせて、62%であり、「過去に実施したことはあるが今年度は実施しなかった（できなかった）」と「実施していない・実施予定はない」を合わせて38%

であった。

(2) 実施した及び今後実施予定と回答した課程のうち、対象は誰ですか、との設問では、第1学年生徒対象が54課程と一番多く、複数の学年生徒を対象とした課程は28であった。指導者は誰ですか、との設問に対しては、下の表の回答であった。

性的マイノリティ (LGBT 等) の学習指導者 (複数回答)	課程数
勤務校教職員	27
医療関係者	18
NPO 法人より派遣の講師	17
スクールカウンセラー	9
都 (TEPRO) から派遣の講師	1

また、どのような形態で実施しましたか、との設問に対しては、「対象者全員を一堂に集めて、対面で実施」が34課程と一番多く、次に22課程の「クラス毎に、教科科目の授業の一環として実施」が多かった。

(3) 実施しなかった (できなかった) 及び実施していない・実施予定はないと回答した課程のうち、実施しなかった (できなかった) 理由は何ですか、との設問に対しては、以下の表の様な回答であった。

性的マイノリティ (LGBT 等) の学習を実施しなかった理由 (複数回答)	課程数
別の分野の講演に変えたため	18
日程が調整できなかった	16
新型コロナウイルス感染症対策のため	15
勤務校の生徒の実態にあわない	8
予算上の問題	8
講師が見つからなかった	5

また、次年度以降実施の計画がありますか、との設問に対しては、実施しなかった44課程中、15課程(34%)が、是非または必要があれば実施したいと回答していた。

#### 4 生命 (いのち) の安全教育について

(1) 性犯罪やデートDV等の被害者とならないための「生命 (いのち) の安全教育」

について、生徒に対してどのような指導を行っていますか、との設問に対しては、下の表の回答であった。

生徒に対しての生命の安全教育の指導方法 (複数回答)	課程数
クラス毎に担任・授業担当者が講話	37
資料の配付	32
セーフティ教室として実施	30
学年毎に一堂に集めて講話	29
全校集会等での講話	19
特に行っていない	13

また、教職員に対しては、どのような指導を行っていますか、との設問に対しては、下の表の回答であった。

生徒に対しての生命の安全教育の指導方法 (複数回答)	課程数
資料の配付	78
校内研修会を実施	26
会議等において該当ホームページの紹介	17
特に行っていない	27

#### 5 校内組織について

(1) 現在、性同一性障害やLGBTの生徒に対応するための校内組織はありますか、との設問に対しては、「校内分掌の中に位置づけ」21課程(18%)、「常設委員会の中に位置づけ」22課程(19%)、「臨時委員会やプロジェクトチームとして位置づけ」4課程(3.4%)、「校内組織はない」69課程(59%)であった。校内分掌や常設委員会を対応するための校内組織としている課程は合わせて37%であり、校内組織がないと回答している課程の59%と比較すると少ない現状がある。

### III 考察

今回の調査から、産婦人科医による講演会の実施はまだまだ普及していないことがわかった。今年度は新型コロナウイルス感染症の蔓延対策のため、各学校では多くの時間をとられてしまったり、休校や分散登校等の措置により、実施が困難であったり

したことも一因として推定される。しかし、次年度以降も実施未定や計画をしていない課程が59課程と51%を占めていることが分かった。有用性の説明等を啓発していく必要があると考える。

次に、性的マイノリティ（LGBT等）の学習についてであるが、6割を超える課程での実施を確認することができた。実施対象は72課程中、第1学年が54課程、第2学年が39課程と多かった。低学年での実施傾向が高い。また、教職員を対象としている課程は、産婦人科医の講演では22%であったが、性的マイノリティの学習では33%（24課程）と高くなっていた。教職員に対しての指導にも力を入れていることがうかがえる。指導者としてスクールカウンセラーを含めた外部人材を活用している課程は45課程（63%）であり、今後もこの傾向が続くのではないと思われる。実施形態が「対象者全員を一堂に集めて、講演会として実施」が34課程（47%）と多いのも外部人材の活用によると考えられる。実施しなかった（できなかった）理由として、「講師が見つからなかった」は5課程（11%）「勤務校の生徒の実態にあわない」8課程（18%）と多くはなく、今年度は、新型コロナウイルスの影響が大きかったことが推定できる。

生命（いのち）の安全教育に関する指導に関しては、生徒に対する指導では、全校集会や学年毎あるいはセーフティ教室など講演会形式によって実施している課程が多くみられた。「特に行っていない」と回答した課程は11%と少なかった。しかしそれに対して、教職員に対しての指導では、「特に行っていない」と回答した課程は23%と、生徒に対する指導と比較して多かった。また、「資料の配布」のみを回答している課程は52課程（45%）と多くなっている。さらなる啓発活動や外部講師の幹

旋、有用な映像資料等の開発が必要であると考え。

性同一性障害やLGBTの生徒に対応するための校内組織はありますか、との設問については、昨年度も同じ設問を設定しているので比較してみると、常設の校内組織を

校内組織	R2年度	R3年度
校内分掌の中に位置づけ	11%	18%
常設委員会の中に位置づけ	25%	19%
臨時委員会やプロジェクトチームとして位置づけ	3.8%	3.4%
校内組織はない	60%	59%

設定している課程は4割弱であり、2年間による変化はないと考える。

校内組織による実施の違い	実施有	実施無
校内分掌の中に位置づけ	76%	24%
常設委員会の中に位置づけ	77%	23%
臨時委員会やプロジェクトチームとして位置づけ	50%	50%
校内組織はない	54%	46%

また、校内組織が常設されている課程ではおよそ4分の3が「すでに実施した」か「今後実施する予定」と回答していたのに対して、常設されていない課程においてはおよそ2分の1が「すでに実施した」か「今後実施する予定」と回答していた。校内組織がしっかりしている方が、より学習の機会を計画できていることが示された。今後、多くの課程で常設の組織が設置されることが期待される。



## 令和3年度 東京都高等学校性教育研究会「性に関する指導アンケート」集計結果

### Q2 回答学校（課程）数

全日制課程	84	定時制課程	29	通信制課程	1	中等教育学校後期課程	2	総学校数	111
-------	----	-------	----	-------	---	------------	---	------	-----

### Q4 貴校では、令和3年度に産婦人科医を講師とした講演会等を実施していますか？

<input type="radio"/> すでに実施した	25	<input type="radio"/> 過去に実施したことはあるが今年度は実施しなかった（できなかった）	9
<input type="radio"/> 今後実施する予定	7	<input type="radio"/> 実施していない・実施予定はない	75

↓ Q5・Q6に進んでください

↓ Q7・Q8に進んでください

### Q5 対象は誰ですか？（複数回答）

<input type="radio"/> 第1学年生徒	24
<input type="radio"/> 第2学年生徒	14
<input type="radio"/> 第3学年生徒	15
<input type="radio"/> 第4学年生徒	7
<input type="radio"/> 教職員	7
<input type="radio"/> 保護者	1

↓

### Q7 実施しなかった（できなかった）理由は何ですか？（複数回答）

<input type="radio"/> 新型コロナウイルス感染症対策のため	28
<input type="radio"/> 日程が調整できなかった	27
<input type="radio"/> 予算上の問題	8
<input type="radio"/> 講師が見つからなかった	8
<input type="radio"/> 勤務校の生徒の実態にあわない	19
<input type="radio"/> 別の分野の講演に変えたため	33

↓

### Q6 どのような形態で実施しました（します）か？

<input type="radio"/> 対象者全員を一堂に集めて、対面で実施	17
<input type="radio"/> 対象者全員を一堂に集めて、オンラインで実施	2
<input type="radio"/> 対象者を数グループ（クラス単位など）に分けて、対面で実施	7
<input type="radio"/> 対象者を数グループ（クラス単位など）に分けて、オンラインで実施	5
<input type="radio"/> 個人に対して、オンラインで実施	1

↓ Q9に進んでください

### Q8 次年度以降、実施の計画はありますか？

<input type="radio"/> 是非実施したい	4
<input type="radio"/> 必要があれば実施したい	21
<input type="radio"/> 未定	36
<input type="radio"/> 計画をしていない	23

↓ Q9に進んでください

### Q9 貴校では、令和3年度に性的マイノリティ（LGBT等）の学習を実施していますか？

<input type="radio"/> すでに実施した	50	<input type="radio"/> 過去に実施したことはあるが今年度は実施しなかった（できなかった）	5
<input type="radio"/> 今後実施する予定	22	<input type="radio"/> 実施していない・実施予定はない	39

↓ Q10・Q11・Q12に進んでください。

↓ Q14・Q15に進んでください。

### Q10 対象は誰ですか？（複数回答）

<input type="radio"/> 第1学年生徒	54
<input type="radio"/> 第2学年生徒	39
<input type="radio"/> 第3学年生徒	22
<input type="radio"/> 第4学年生徒	5
<input type="radio"/> 教職員	24
<input type="radio"/> 保護者	1

↓

### Q14 実施しなかった（できなかった）理由は何ですか？（複数回答）

<input type="radio"/> 新型コロナウイルス感染症対策のため	15
<input type="radio"/> 日程が調整できなかった	16
<input type="radio"/> 予算上の問題	8
<input type="radio"/> 講師が見つからなかった	5
<input type="radio"/> 勤務校の生徒の実態にあわない	8
<input type="radio"/> 別の分野の講演に変えたため	18

↓

### Q11 指導者は誰ですか？

<input type="radio"/> NPO法人より派遣の講師	17
<input type="radio"/> 医療関係者	18
<input type="radio"/> 都（TEPRO）から派遣の講師	1
<input type="radio"/> 勤務校教職員	27
<input type="radio"/> スクールカウンセラー	9

↓

### Q15 次年度以降、実施の計画はありますか？

<input type="radio"/> 是非実施したい	2
<input type="radio"/> 必要があれば実施したい	13
<input type="radio"/> 未定	16
<input type="radio"/> 計画をしていない	13

↓ Q16に進んでください

### Q12 実施形態は

<input type="radio"/> 対象者全員を一堂に集めて、講演会として実施	34
<input type="radio"/> クラス毎に、LHR等の特別活動として実施	8
<input type="radio"/> クラス毎に、教科科目の授業の一環として実施	22
<input type="radio"/> 調べ学習の一環として、班や個人単位で実施	2
<input type="radio"/> その他	6

↓ Q16に進んでください

### Q13 その他とは、どのような方法で実施しました（します）か、入力してください。

学年毎に、学校行事として実施	1
学年毎に、講演会として実施	1
学年毎に、特別活動として実施	2
校内研修会として実施	1
検討中	1

### Q16 性犯罪やデートDV等の被害者とならないための「生命（いのち）の安全教育」について、生徒に対してどのような指導を行っていますか？（複数回答）

<input type="radio"/> 全校集会等での講話	19
<input type="radio"/> 学年毎に一堂に集めて講話	29
<input type="radio"/> クラス毎に担任・授業担当者が講話	37
<input type="radio"/> セーフティ教室として実施	30
<input type="radio"/> 資料の配付	32
<input type="radio"/> 特に行っていない	13

→ Q17に進んでください

### Q17 教職員に対しては、どのような指導を行っていますか？（複数回答）

<input type="radio"/> 校内研修会を実施	26
<input type="radio"/> 資料の配付	78
<input type="radio"/> 会議等において該当ホームページの紹介	17
<input type="radio"/> 特に行っていない	27

↓ Q18に進んでください

### Q18 現在、性同一性障害やLGBTの生徒に対応するための校内組織はありますか？

<input type="radio"/> 校内分掌の中に位置づけ	21
<input type="radio"/> 常設委員会の中に位置づけ	22
<input type="radio"/> 臨時委員会やプロジェクトチームとして位置づけ	4
<input type="radio"/> 校内組織はない	69